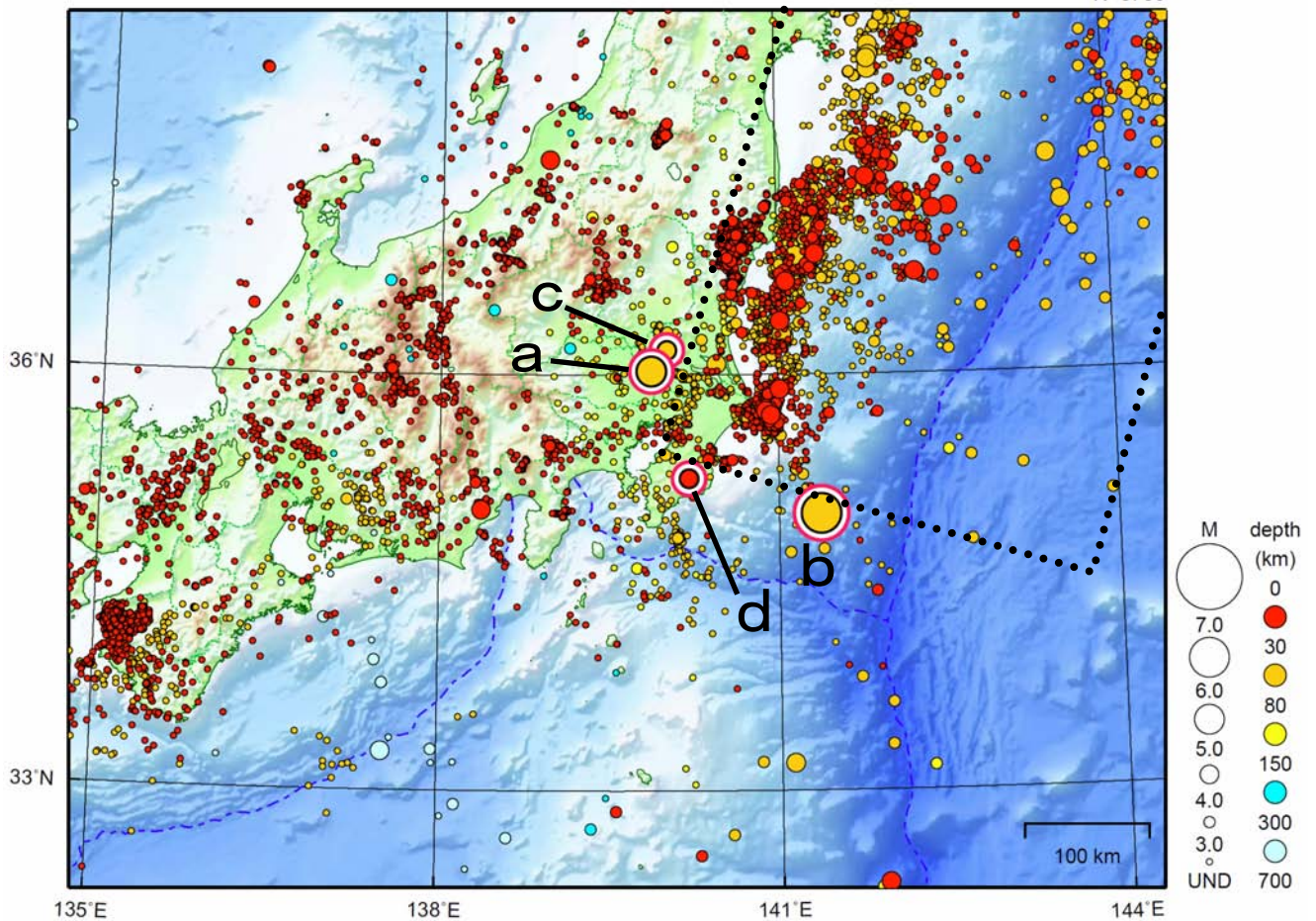


関東・中部地方

2012/06/01 00:00 ~ 2012/06/30 24:00

N=8706



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

a) 6月1日に千葉県北西部で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。

気象庁はこの地震に対して[茨城県南部]で情報発表した。

b) 6月6日に千葉県東方沖で M6.3 の地震（最大震度 3）が発生した。

c) 6月17日に茨城県南部で M4.5 の地震（最大震度 3）が発生した。

d) 6月29日に千葉県南部で M4.5 の地震（最大震度 3）が発生した。

（上記期間外）

7月3日に千葉県南部で M5.2 の地震（最大震度 4）が発生した。

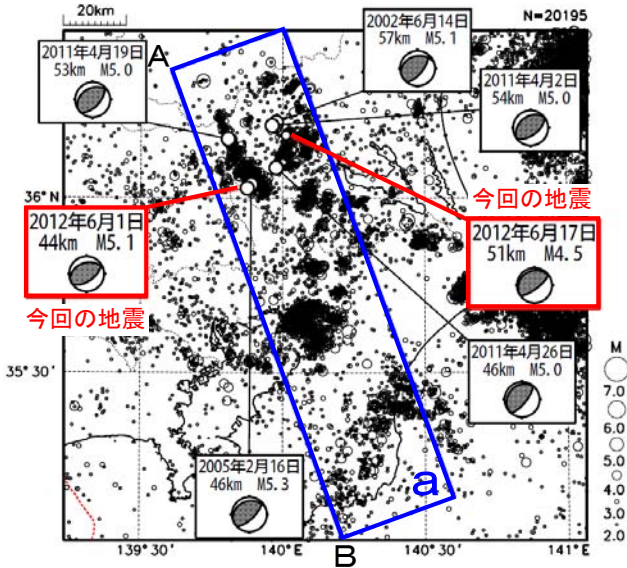
気象庁はこの地震に対して[東京湾]で情報発表した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

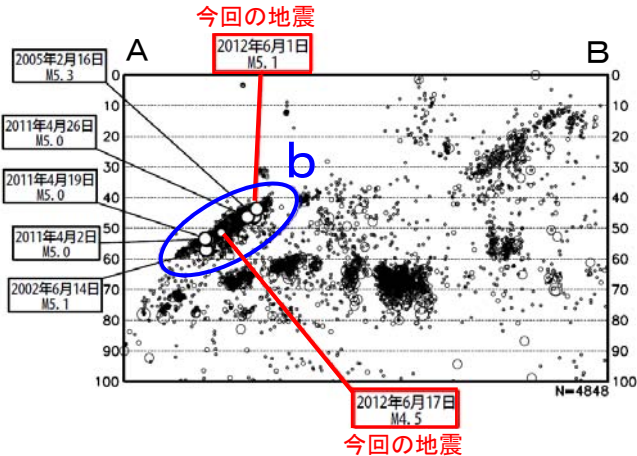
6月1日 千葉県北西部の地震、6月17日 茨城県南部の地震

6月1日の地震の情報発表に用いた震央地名は「茨城県南部」である。

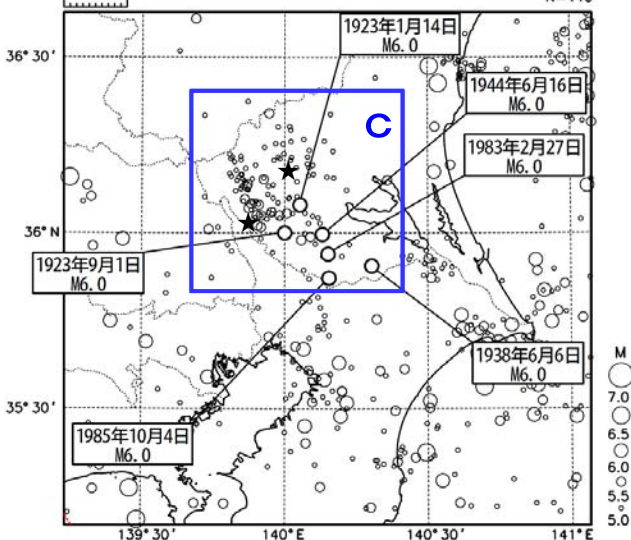
震央分布図（1997年10月1日～2012年6月30日、深さ0～100km、 $M \geq 2.0$ ）



領域aの断面図（A-B投影）



震央分布図（1923年1月1日～2012年6月30日、深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ ）



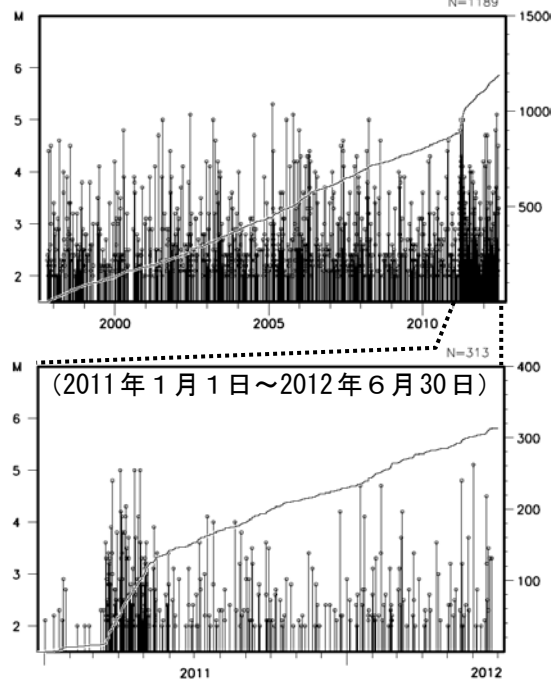
★は今回の地震の震央位置

2012年6月1日17時48分に千葉県北西部の深さ44kmでM5.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震であった。

また、6月17日16時13分に茨城県南部の深さ51kmでM4.5の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震であった。

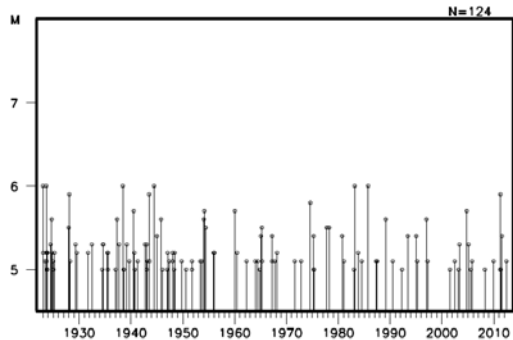
今回の地震の震源付近のプレート境界（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が以前より活発になっている。

領域b内のM-T図および回数積算図



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）は、M6.0前後の地震が時々発生している地域である。

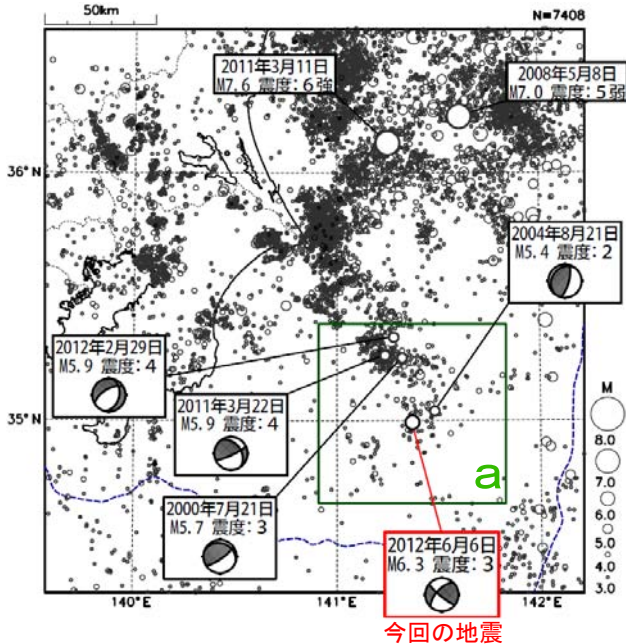
領域c内のM-T図



6月6日 千葉県東方沖の地震

震央分布図※

(1997年10月1日～2012年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

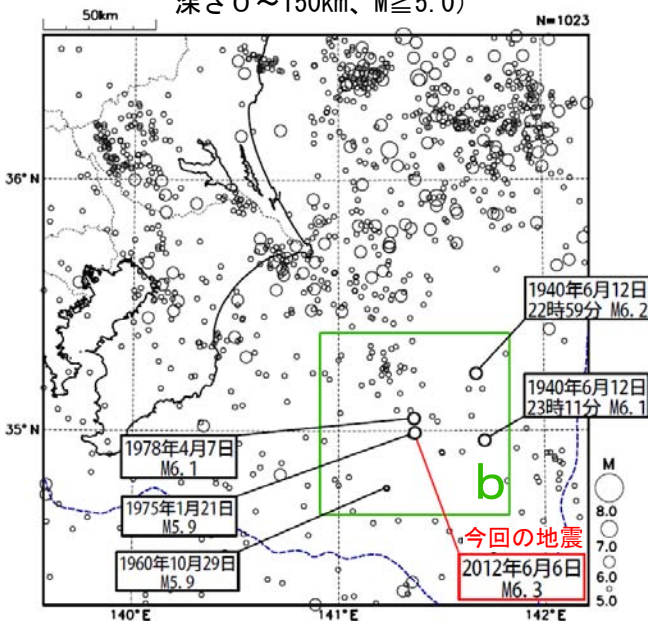


図中の発震機構は全て CMT 解

※ 2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。

震央分布図

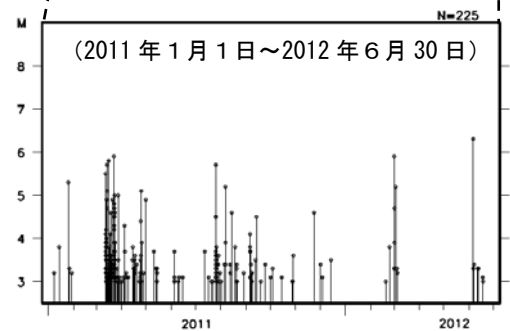
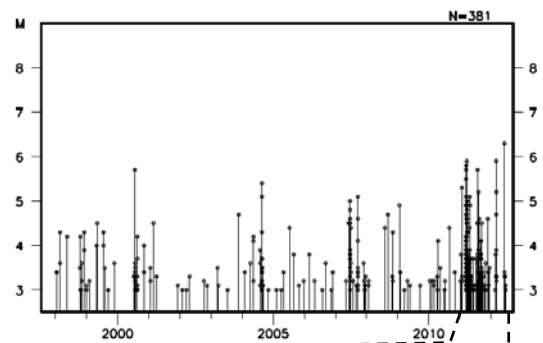
(1923年1月1日～2012年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)



2012年6月6日04時31分に千葉県東方沖でM6.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

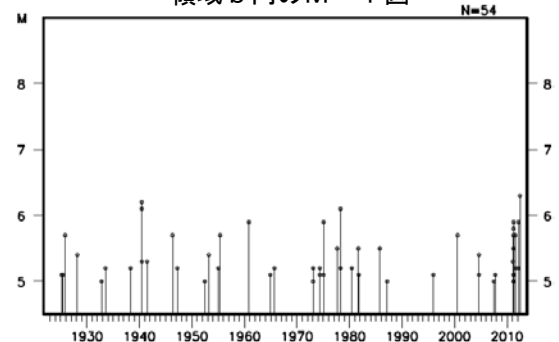
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、M5.0以上の地震が時々発生している。また、この領域では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生後から2011年末頃まで地震活動が活発であった。

領域a内のM-T図※



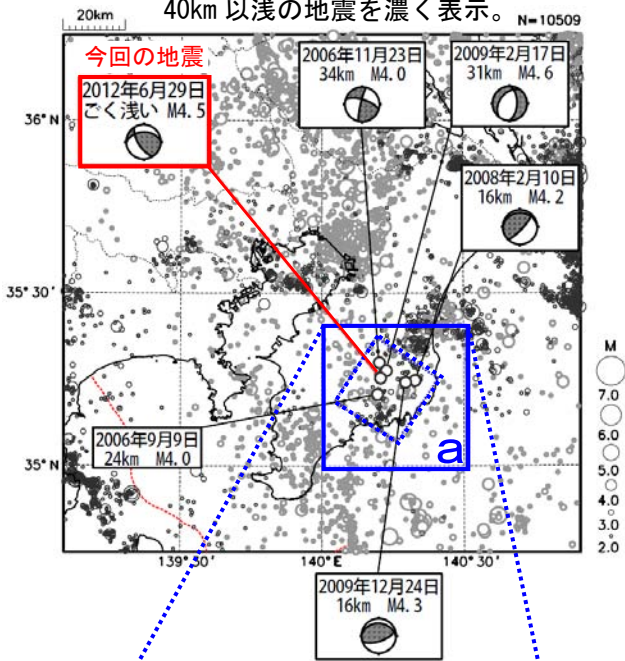
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が今回の地震も含めて4回発生している。

領域b内のM-T図

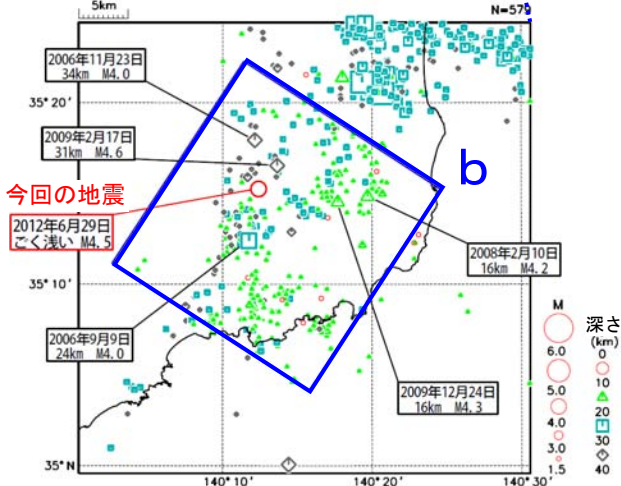


6月29日 千葉県南部の地震

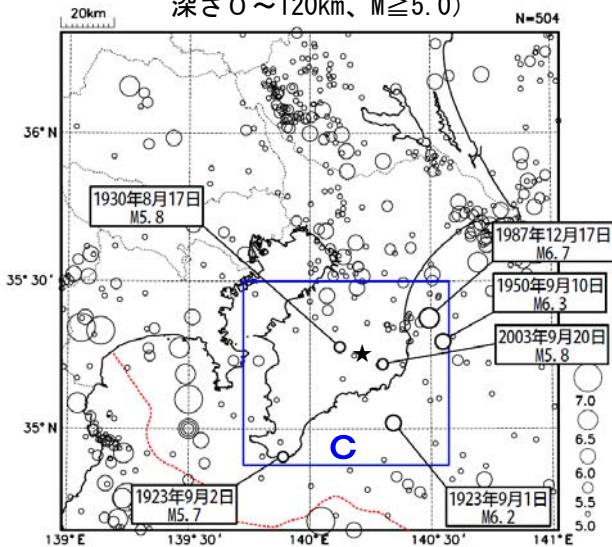
震央分布図 (2003年1月1日~2012年6月30日、
深さ0~100km、 $M \geq 2.0$)
40km以浅の地震を濃く表示。 N=10509



領域aの拡大図 (40km以浅、 $M \geq 1.5$)



震央分布図 (1923年1月1日~2012年6月30日、
深さ0~120km、 $M \geq 5.0$)

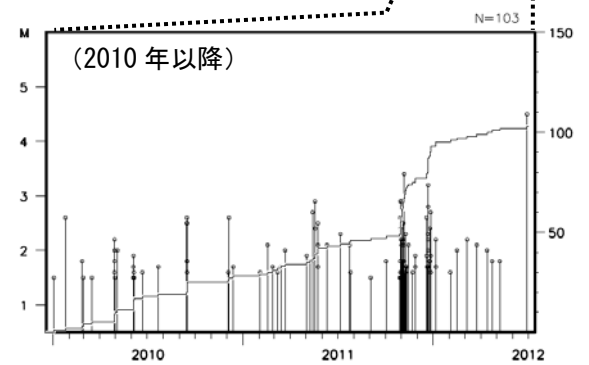
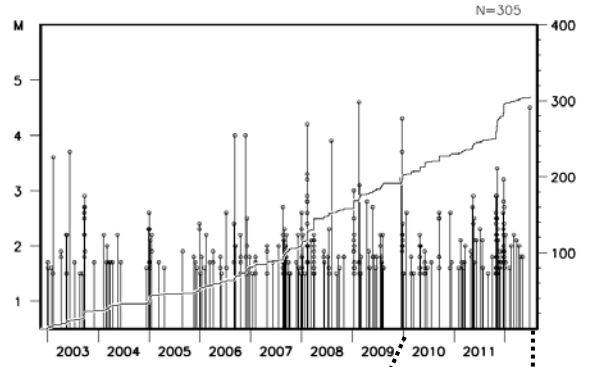


★は今回の地震の震央位置

2012年6月29日02時44分に千葉県南部のごく浅い場所でM4.5の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生し、その発震機構は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型であった。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）の40km以浅において、最近では、2011年10月頃と12月頃に地震活動がやや活発になった時期があった。

領域b内のM-T図および回数積算図



1923年以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央に近い2003年9月20日に発生したM5.8の地震（最大震度4）では、負傷者8人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域c内のM-T図

